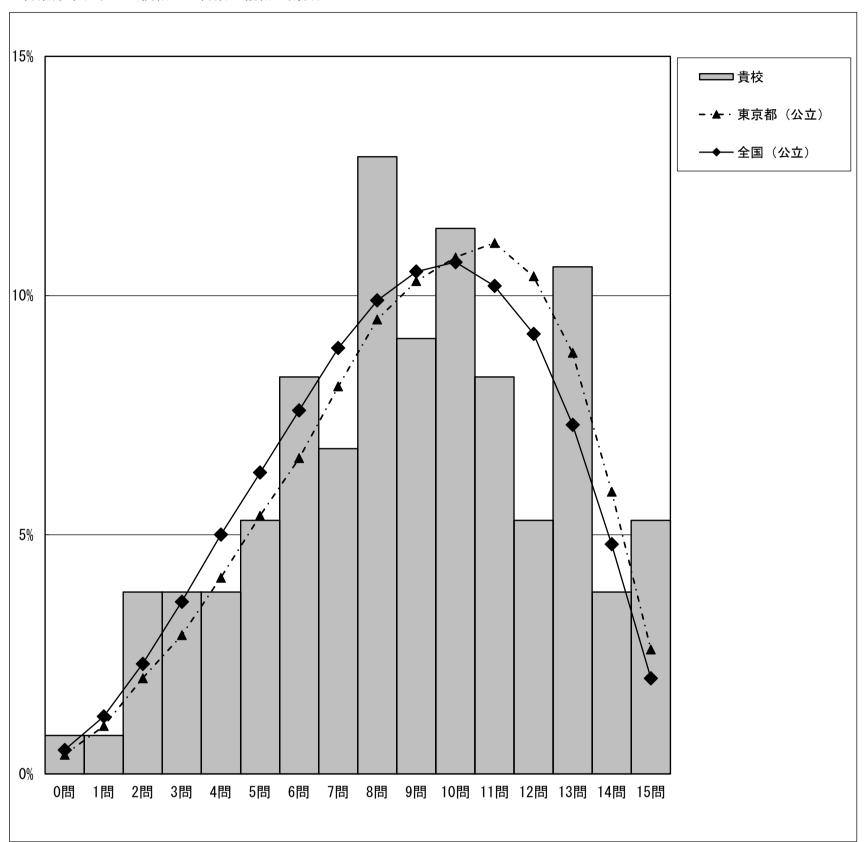
・以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。 ※ただし、4月18日に調査を実施していない学校については、4月19日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	均正答率(%) 中央値	
練馬区立田柄中学校	132	8.8 / 15	59	9.0	3.6
東京都(公立)	70, 932	9.1 / 15	61	9.0	3. 4
全国(公立)	875, 574	8.7 / 15	58. 1	9.0	3. 4

正答数分布グラフ(横軸:正答数 縦軸:割合)



			正答数集計	·值	
	<b>一 休 坐</b>	生徒数		割合(%)	
	正答数	貴校	貴校	東京都 (公立)	全国 (公立)
	15問	7	5. 3	2.6	2.0
	1 4 問	5	3.8	5. 9	4.8
	13問	14	10.6	8.8	7. 3
Δ	12問	7	5. 3	10. 4	9. 2
	1 1問	11	8.3	11. 1	10. 2
	1 0問	15	11.4	10.8	10. 7
$\Diamond$	9問	12	9. 1	10.3	10. 5
	8問	17	12.9	9.5	9. 9
	7問	9	6.8	8. 1	8.9
$\nabla$	6問	11	8.3	6.6	7. 6
	5問	7	5. 3	5.4	6. 3
	4問	5	3.8	4. 1	5.0
	3問	5	3.8	2.9	3.6
	2問	5	3.8	2.0	2. 3
	1問	1	0.8	1.0	1.2
	Ο問	1	0.8	0.4	0. 5

## ※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	貴校	東京都 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	12. 0問	12. 0問	11. 0問
◇ 第2四分位	9. 0問	9. 0問	9. 0問
▽ 第1四分位	6. 0問	7. 0問	6. 0問

・以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

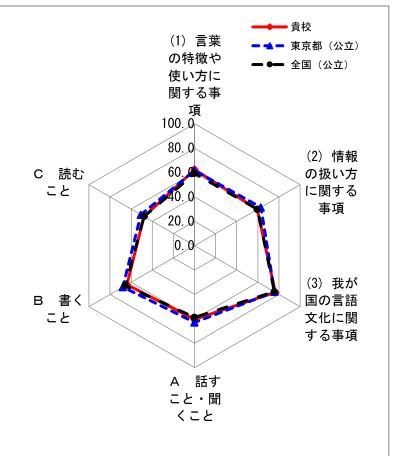
※ただし、4月18日に調査を実施していない学校については、4月19日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

## 集計結果

対象生徒数	練馬区立田柄中学校	東京都 (公立)	全国 (公立)
<b>对</b> 家工促致	132	70, 932	875, 574

分類		E /\	対象問題数		平均正答率(%)	
7	<b>知</b>	区分	(問)	貴校	東京都 (公立)	全国(公立)
		全体	15	59	61	58. 1
		(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項		62. 4	61.6	59. 2
		全体知識及び 技能(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項(2) 情報の扱い方に関する事項(3) 我が国の言語文化に関する事項A 話すこと・聞くこと B 書くこと C 読むことC 読むこと知識・技能思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度選択式	2	59. 5	62. 9	59. 6
	<i></i>	(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	76. 5	75. 7	75. 6
	思老力	A 話すこと・聞くこと	3	60. 4	62. 9	58.8
	判断力、	B 書くこと	2	64. 0	67. 9	65. 3
	│	C 読むこと	4	47. 9	50.8	47. 9
知識・技能		知識・技能	6	63.8	64. 4	62. 0
評価の	の観点	思考・判断・表現	9	55. 6	58. 6	55. 4
		主体的に学習に取り組む態度	0			
		選択式	9	62. 2	63. 5	61. 0
問題	形式	短答式	3	64. 6	64. 6	61.8
		記述式	3	43. 2	49.6	45.5

## <学習指導要領の内容の平均正答率の状況>



問題別集						学習指導要領の内容														
問題番号		出題の趣旨	知證	銭及び	技能	思考力、	力、 表現:	判断 力等	]   	価の額	見点	問	題形:	式	正答率(%)			無解答率(%)		
	問題の概要		(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	② 情報の扱い方に関する事項	③ 我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	貴校	東京都(公立)	全国(公立)	貴校	東京都(公立)	全国(公立)
1-	話合いの中の発言について説明したものとして 適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら話の内容を捉え ることができるかどうかをみる				1 I				0		0			66. 7	66. 3	63. 2	0.8	0.4	0.4
1=	話合いの中で発言する際に指し示している資料 の部分として適切な部分を〇で囲む	資料を用いて、自分の考えが分かりやすく 伝わるように話すことができるかどうかを みる				2 ウ				0			0		75.8	73. 9	68. 5	3.0	3.3	3. 5
1Ξ	話合いの中の発言について説明したものとして 適切なものを選択する	意見と根拠など情報と情報との関係につい て理解しているかどうかをみる		1 ア					0			0			41. 7	47. 4	44. 0	1. 5	0.5	0. 5
1四	話合いの話題や発言を踏まえ、「これからどの ように本を選びたいか」について自分の考えを 書く	話合いの話題や展開を捉えながら、他者の 発言と結び付けて自分の考えをまとめるこ とができるかどうかをみる				1 オ				0				0	38.6	48.4	44. 7	14. 4	8.4	9.9
2-	本文中の凶の役割を説明したものとして適切な  + のも選択する	文章と図とを結び付け、その関係を踏まえ て内容を解釈することができるかどうかを みる						2 ウ		0		0			37.9	39. 1	36. 3	2. 3	0.6	0.5
2 =	本文中の情報と情報との関係を説明したものと して適切なものを選択する	具体と抽象など情報と情報との関係につい て理解しているかどうかをみる		2 ア					0			0			77.3	78. 4	75. 2	3. 0	0.6	0.6
2 ≡	本文中に示されている二つの例の役割をまとめ た文の空欄に入る言葉として適切なものをそれ ぞれ選択する	文章の全体と部分との関係に注意しなが ら、主張と例示との関係を捉えることがで きるかどうかをみる						2 ア		0		0			62.9	67. 1	64. 5	1. 5	0.6	0.6
2四	本文に書かれていることを理解するために、着 目する内容を決めて要約する	目的に応じて必要な情報に着目して要約することができるかどうかをみる						1 ウ		0				0	42.4	48. 2	42.6	9.8	7. 4	8.4
3 —	物語を書くために集めた材料を取捨選択した意 図を説明したものとして適切なものを選択する	目的や意図に応じて、集めた材料を整理 し、伝えたいことを明確にすることができ るかどうかをみる					1 ア			0		0			79. 5	83. 7	81. 4	1. 5	0.7	0.7
3 =	物語の下書きについて、文の中の語句の位置を 直した意図を説明したものとして適切なものを 選択する	文の成分の順序や照応について理解してい るかどうかをみる	2 才						0			0			56. 1	58. 0	53.8	2. 3	1. 1	1.0
3 Ξ		文脈に即して漢字を正しく書くことができ るかどうかをみる	2 ウ						0				0		69. 7	71. 2	68.8	12. 1	9. 7	10. 2
3四	表現を工夫して物語の最後の場面を書き、工夫 した表現の効果を説明する	表現の効果を考えて描写するなど、自分の 考えが伝わる文章になるように工夫するこ とができるかどうかをみる					2 ウ			0				0	48. 5	52. 1	49. 3	16. 7	12.7	15. 0
4 —	短歌に用いられている表現の技法を説明したも のとして適切なものを選択する	表現の技法について理解しているかどうか をみる	1 才						0			0			61. 4	55. 6	54. 9	2. 3	1.8	1.8
4 =	短歌に詠まれている情景の時間帯の違いを捉 え、時間の流れに沿って短歌の順番を並べ替え る	短歌の内容について、描写を基に捉えるこ とができるかどうかをみる						1 イ		0			0		48. 5	48.8	48.3	3. 0	3. 5	3. 4